

新型コロナウイルス感染者発生のお知らせ 第10報

平素より社会福祉法人あぜくら福祉会（以下「あぜくら福祉会」）にたくさんのご支援を頂き感謝申し上げます。

昨日、尼崎あぜくら作業所分場の利用者1人と職員1人が「陽性」となりました。かわりのあった利用者に抗原検査を実施したところ「陰性」が確認されたことと、対象者は限定されていることから、本日より尼崎あぜくら作業所分場は通常通り開所しています。同じく濃厚接触認定された利用者3人は、自宅待機を終えPCR検査及び抗原検査にて「陰性」となりました。また、ホームきらめきで待機している利用者も保健所との再調査と2度目の抗原検査で「陰性」が確認されたので、作業所に出勤できることとなりました。

12月から連続していた感染については一旦落ち着いたと思われまます。しかし、国内の状況をみると感染は依然として増加傾向にあります。保健所からのアドバイスを受けて、消毒の場所や範囲を改めて見直し、今後も感染対策を行ってまいります。関係者のみなさまには大変ご迷惑をおかけ致しますが引き続きご理解、ご協力頂きますようよろしくお願い致します。

2022年12月22日

社会福祉法人あぜくら福祉会

理事長 岡本毅一